

第2期 吉野作造記念館

市民学芸員募集!

(おおさき文化研究会)

活動期間：2023年11月～2024年2月
(2023年度後期学芸員体験講座)

吉野作造や地域の歴史について一緒に調査研究に取り組むボランティアスタッフを募集します。

活動の成果は『吉野作造研究』20号(2024年4月)や

吉野作造記念館後期企画展「我が町おおさきの歴史・文化(第2回一学校篇)」で公開されます。



左：古川町全景(年代不明)

右：1908(明治41)年の大火の跡(馬車鉄道・台町付近)

 吉野作造記念館
Yoshino Sakuzou Memorial Museum

〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼 1-2-3 TEL 0229 (23) 7100 FAX 0229 (23) 4979
WEB <https://www.yoshinosakuzou.info> Mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

《令和5年度 YOSHINOサポーター》

(株)村田工務所 (株)北都開発 (株)氏家建築設計事務所 (有)若見自動車整備工場
(株)ナカリ (株)美研 (株)佐藤酸素 (福)賛育会 我妻建設(株) 古川信用組合
(株)チバミン 内藤印刷(有)

(有)穂乃香 (株)池月道の駅 (有)アクセス (一社)みやぎ大崎観光公社 (有)三塚タイヤ 古川ガス(株) 菅公(株)
ヤマデン

Mission 歴史資料を読む

(1)共通課題（解説作成） 明治時代の小学校教科書

…明治時代の小学校教科書を読み、内容や資料としての特色を紹介する短い解説文を作成します。成果は企画展「我が町おおさきの歴史・文化（学校篇）」で展示公開されます。

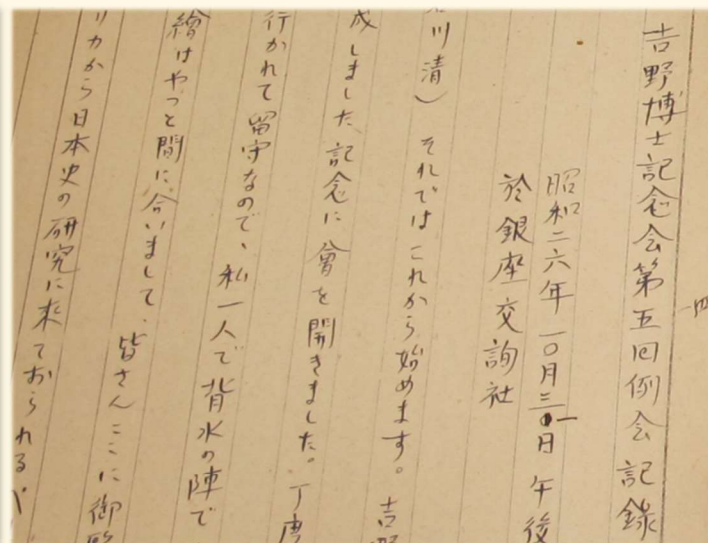
(2)選択課題（読解）①と②のいずれかもしくは両方を選択

①「吉野博士記念会例会記録」(右写真)

…戦後、吉野作造顕彰運動の先駆けとなった、門人・関係者らの会合の議事録。吉野の人柄や功績についての証言が多数記録された貴重文書。

②「荒田目地区回覧板」(大崎市蔵「加藤家文書」)

…『古川市史』でも活用された市史編纂資料。回覧板の記述から、戦時下の大崎における農村の暮らしを垣間見ることができる。（*昨年度からの継続）



選択課題②・③については参加者のご関心・ご希望に応じて負担を行います。仮の御希望を申込時に承ります（後日変更可）。

参加費 無料

定員 最大15名（申込み多数の場合は先着順）

日程 1・2回目とも水曜日と土曜日から都合のよい方をお選びください。

1回目	11/22（水）または 11/25（土）14:00～	課題説明、資料読解練習、担当分担
2回目	12/20（水）または 12/23（土）14:00～	参加者による取組成果の中間発表・検討会
課題提出	(1)共通課題 …1/14（日） / (2)選択課題 …2/12（月）	

※期間中、参加者各自での課題取り組みが必要です。

課題 1回目（オリエンテーション）で学習した方法に基づき参加者各自で課題に取り組みます。2回目（中間報告会）では参加者が互いに成果を発表し、情報を共有して精度を高めます。最終的に各参加者が分担された課題を仕上げ提出し、その成果を企画展「我が町おおさきの歴史・文化（第2回—学校篇）」で公開、また『吉野作造研究』20号（2024年4月）に掲載します。

申込 右下の二次元コードから、もしくは電話（0229-23-7100）にて。



参加申込フォーム

吉野作造は晩年、日本の近代政治発展の歴史を後世に伝えるため、明治文化研究会を設立して歴史資料の収集と研究に努めました。自分たちの歴史を自分たちで学び伝えることは、吉野作造が目指した民主主義社会の基礎を作るものです。